

# 当院における回復期リハビリテーション病棟の退棟患者数と実績指数等について

## （回復期リハビリテーションの対象患者とは）

- ①脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態、又は義肢装着訓練を要する状態
- ②大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、又は2肢以上の多発骨折の発症後、又は手術後の状態
- ③外科手術又は肺炎などの治療時の安静により廃用症候群を有しており手術又は発症後の状態
- ④大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態
- ⑤股関節又は膝関節の置換術後の状態
- ⑥急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態

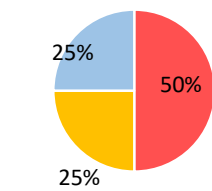
## （回復期リハビリテーション病棟アウトカム評価とは）

回復期リハビリテーション病棟の評価に関してFIM(機能的自立度評価)及び在院日数をもとに算出される数値が使用されるようになりました。  
その数値は以下の数式で算出され、**基準値は42**で定められています。  
基準値を超えていると質の高いリハビリテーションを行っている病院として評価されることになります。

## 【退棟患者数】

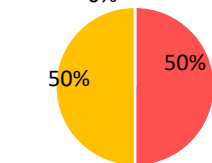
令和8年2月	
①	6名
②	3名
③	0名
④	0名
⑤	3名
⑥	0名
合計	12名

令和8年2月



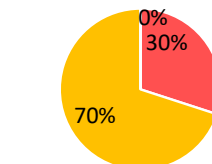
令和8年3月	
①	4名
②	4名
③	0名
④	0名
⑤	0名
⑥	0名
合計	8名

令和8年3月



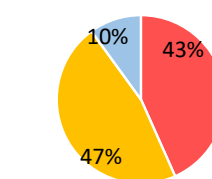
令和8年4月	
①	3名
②	7名
③	0名
④	0名
⑤	0名
⑥	0名
合計	10名

令和8年4月



令和8年2月～令和8年4月	
①	13名
②	14名
③	0名
④	0名
⑤	3名
⑥	0名
合計	30名

疾患別内訳: 令和8年2月～令和8年4月



## 【実績指数】

期間	実績指数
令和7年11月	37.9
令和7年12月	46.1
令和8年1月	72.7
令和8年2月	53.5
令和8年3月	45.7
令和8年4月	50.0
令和7年11月～令和8年4月	51.8

